



～中秋の名月～

中秋の名月（十五夜）を撮影しました。満月は翌日だそうで、よく見ると、月の左側の縁にクレーターの凹凸が見えます。

(2015.9/27, EOS60Da, Φ76mm 屈折望遠鏡(f=486mm, F6.4)で撮影)

撮影者：三須 幸一郎(知財部門長)

10月の特許相談会

※今月は鳥取地区と米子地区で開催されます。相談をご希望の方は予約をお願いします。

【鳥取地区】

相談員：下田 一弘 弁理士
(機能性材料・バイオ・太陽電池関係他)
日 時：10月7日(水) 13:30より
場 所：産学・地域連携推進機構 2階 会議室

【米子地区】

相談員：富田 憲史 弁理士
(医獣・バイオ関係他)
日 時：10月6日(火) 13:30より
場 所：総合研究棟 3階 セミナー室

【目 次】

10月の特許相談会	1
【報 告】 知的財産インターンシップ終了	2-3
【お知らせ】 Bio Japan2015 への出展	4
【報 告】 特許相談会・発明審査委員会の件数	



平成27年度 知的財産インターンシップ 終了

◆ (1) 特許基礎セミナー ◆

- ★日 時：平成 27 年 9 月 7 日（月） 10：30～15：30
- ★場 所：鳥取大学工学部ものづくり教育実践センター

教員と一般の方 3 名が参加し、下田知財経営総合事務所の下田一弘弁理士（鳥取大学客員教授）により、特許の基礎知識に関する講義が行われました。内容は、特許法の基本事項、出願書類、特許請求の範囲記載の留意点、発明の分析と把握、事例検討について学びました。

◆ (2) 特許検索セミナー ◆

- ★日 時：平成 27 年 9 月 8 日（火） 10：30～15：30
- ★場 所：鳥取大学工学部ものづくり教育実践センター

教員と一般の方 3 名が参加し、下田弁理士により、特許の基本的な考え方と検索方法を解説する講義が行われました。内容は、特許情報と特許調査の目的、特許調査の進め方、特許検索事例について学びました。特許検索は、特許情報プラットフォーム（J-PlatPat）を実際に使用して行いました。

セミナー参加者の感想

- ◆弁理士の方からいただいた案文を、どこに着目して確認したらよいかよく分かっていなかったため、本日のセミナーは大変勉強になりました。今後、どのような流れで出願が進んでいくのかもイメージできるようになりました。
J-PlatPat は、研究を新たに始める際の文献検索と同じように利用できることがわかり、これから積極的に利用していきたいと思えます。
- ◆特許明細の作成の思考や、明細の構成について習熟することができました。特に、構成要件を増やしてしまうことで、特許権利の範囲が狭くなってしまふことは初めて知ることができて、大変勉強になりました。論文作製とは、完全に異なる思考であるを知ることができて、良かったです。
先行特許の検索・調査方法について習熟することができました。学术论文を読むことがこれまでの先行研究調査の主な手段でしたが、この度 J-PlatPat や Espacenet の活用方法を学ぶことができ、今後の研究活動において大変貴重な知識を身に付けることができました。
二日間を通して、研究論文を書くことと、特許出願をすることの、大きな違いを知ることができ、大変学ぶことが多かったです。有難うございました。



◆ (3) インターンシップ実務実習 ◆

- ★日 時：平成27年9月14日（月）～9月16日（水） 9：30～17：00（最終日のみ15時まで）
- ★場 所：青山特許事務所（大阪オフィス）

実務実習は、3日間青山特許事務所へ出向き、実務を通して弁理士の仕事を学びました。本学からは、研究協力課事務員1名が参加し、本学以外からは、山口大学経済学部3年生が1名参加しました。

実務実習参加者の感想

◆研究協力課 松崎 菜穂

私は普段、大学保有特許に関する事務を担当しているため、主に特許庁へ提出する書類作成などといった事務手続きを手伝わせて頂きました。初歩的な質問から、特許制度等の細かい点まで、丁寧に教えてくださり、さらに数十年勤務している人も珍しくなく、そうでないとベテランとは呼べない…という特許の世界の奥深さが垣間見えるような話を伺ったり（実際私も知財事務担当となり1年程度経ちますが、ようやくわかり始めた程度です）、色々といよ勉強をさせて頂きました。

実は当初、特許事務所は堅いイメージがあり、敷居が高そう…と若干緊張していたのですが、気さくな方が多く、また女性が沢山活躍している職場という印象を受けました。海外の顧客も多い職であり、外国語が堪能な方も多いため、語学力を活かしたい方にも良いかもしれません。なかなか関わることのない世界かと思いますが、興味がある方にはとても良い機会だと思います（特許事務所でのインターンシップは実施数が少ないそうです）。

来年も開催予定ですので、興味がありましたら是非参加してみてください！

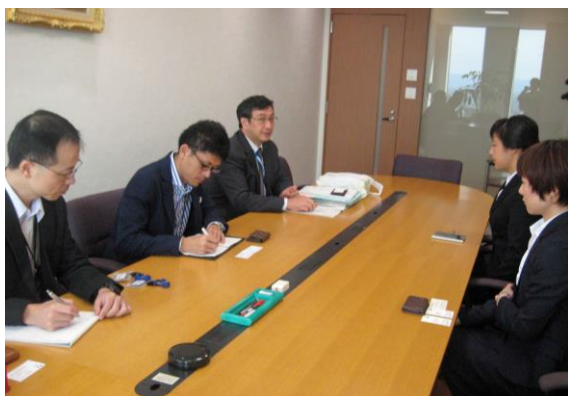
◆山口大学 経済学部経済法学科3年 林 奈々

全体を通じての所感

- ・はじめ働いている方がみんな黙って机に向かっている光景に驚いた。
- ・事務所で働くということが3日間でしたが体験できてよかった。
- ・英語の書類が思っていたより多かった。
- ・働く大変さを知った。
- ・もっと長い期間、インターンシップをしたかった。

今後の課題・抱負

- ・英語の勉強
- ・知財の検定2級を取る



研究開発部門への就職、弁理士・知的財産管理技能士などの資格取得をお考えの方にもお勧めの教育プログラムですので、興味のある方はぜひご参加下さい！

来年の予定が決まりましたら、知財部門ニュースでお知らせします。

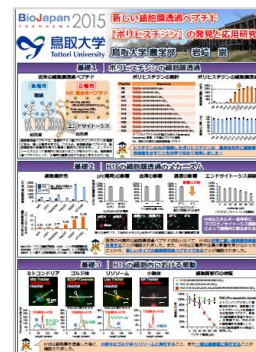


アジア最大級のパートナーリングイベント BioJapanに出展します！

- ★日時：平成27年10月14日（水）～16日（金） 10：00～17：00
- ★場所：パシフィコ横浜（横浜市西区みなとみらい1-1-1）
- ★主催：BioJapan 組織委員会



ポスター・チラシ



* 出展内容 *

ブース番号：B-98
 出展者：鳥取大学 農学部 岩崎 崇 助教
 プレゼンテーション：10月14日（水）15：30～16：00 B会場
 タイトル：新しい細胞膜透過ペプチド『ポリヒスチジン』の発見と応用研究

プレゼン内容の詳細は、下記 URL に掲載されています。

http://www.ics-expo.jp/biojapan/main/2015_exhibitor_presentation.html

本イベントに興味のある方は、知財部門までご連絡下さい。
 招待状をお渡しします！



9月の件数



知財部門による特許相談件数	8件
定例特許相談会の件数	
下田一弘 弁理士(機能性材料関係他)	2件
富田憲史 弁理士(医獣・バイオ関係他)	1件
発明審査委員会の件数	3件

*** 刊行物 ***

知財部門ニュース
 み・ん・なのニュース10月号
 <103号> (通番132号)
 2015年10月1日発行
 編集・著作：
 知的財産管理運用部門
 発行：鳥取大学
 産学・地域連携推進機構



*** 編集後記 ***

この間、初めてのダイビングを沖縄でしてきました。色とりどりの魚がたくさんいて、ニモでお馴染みのクマノミにも会えました。海が澄んでいて一番きれいな時期は冬だそうで、ぜひ冬の時期にまた潜りたいと思いました！

*** 特許等の相談 ***

相談員：三須 幸一郎（部門長・教授） TEL：0857-31-6000(直通)
 （又は内線 2765）
 山岸 大輔（副部門長・准教授） TEL：0857-31-6094(直通)
 （又は内線 4072）

場所：産学・地域連携推進機構 2F 知的財産管理運用部門
 E-mail アドレス：chizai@adm.tottori-u.ac.jp
 FAX 専用：0857-31-5474（又は内線 2771）
 産学・地域連携推進機構 HP：<http://www.cjrd.tottori-u.ac.jp/>